

# 朝日高校 130年の軌跡

「のぼる日の名に負ふ朝日、朝日…」

東京都内で十三日開かれた、首都圏在住の卒業生でつくる「京浜同窓会」の本年度総会。出席者約三百人による校歌斉唱が、母校愛を映すように強く伸びやかに響いた。文部科学省大臣官房審議官の板東久美子さん(五〇)「東京都は、教育基本法改正案の作成準備に追われる中で駆けつけた。「とても大切なネットワークです」。縦割りの弊害が指摘される中央省庁にあって、省庁の垣根を越えた同窓のつながりが存在するのだという。

同会会長の元三菱地所副社長田中宗雄さん(六六)「同じも「首都圏には約五千人の同窓生がいる。普段は特に意識しなくても、その存在はやはり心

## 中 人材輩出

強い」と力を込めた。

### 学問大事に

百三十年の歴史の中で積み上げられた「自主自律」「進取の気性」「自重互敬」といった精神は、三万三千人余りの同窓生に刻み込まれ、高い志を備えた生徒たちは卒業後、各界で足跡を残している。

地元政界には「私なき献身」で知られる三木行

# 各界リードする同窓生

治、全国知事会長も務めた長野太郎の両知事らから引き継いだ「誇り」を感ずる。校舎はぼろぼろでも心はヒカヒカだっ

助自民党参院幹事長や江田五月民主体験院議員会長の口癖は「うちが長がいる。

一年一学期に編入した玉野市長山根敬則さん

## 岡山朝日高校京浜



首都圏在住者対象の「京浜同窓会」で校歌斉唱する人たち。卒業生の活躍の場は幅広い。13日、東京都内

嘉平大氏、現社長の大橋洋治氏に代表される経済人も多く輩出。学界では歴代岡山大学長には小坂淳夫、大藤貞、小坂二度見の各氏が名を連ねている。

前身の第一岡山中学校を一九四三年に修了した京都大名教授奥田節夫さん(七〇)「岡山市東島田町は「教師が熱心に教え、生徒はそれに応えようと努力する。長年かけて築いた伝統は、色あせ

## 刻み込まれた「誇り」胸に

(四)「兵庫県芦屋市」らの活躍も目覚ましい。

進路は医学、法曹界などにも広がり、八六年卒の山陽放送アナウンサー奥富亮子さん(岡山)は「取材のさまざまな場面で先輩に出会い、驚かされる。母校のすこみをあらためて思い知らされま

す」と実感を込める。校舎敷地の一角に建つ「同窓資料館」。明治期に学んだ世界的物理学者仁科芳雄、小説家内田百閒らの関連資料のほか、創立以来の歴史や歩みをたどる書籍や写真は、同窓生の活躍ぶりに比例して年々増え続けている。

同窓会理事長を務める高祖酒造社長高祖日出夫さん(七〇)「瀬戸内市牛窓町牛窓は「常にひとつ上を目標とする伝統を守り、地域の期待に応えられる人材輩出校であり続けてほしい」と話す。

### 幅広く活躍

日中国交正常化に尽力した元全日空社長の岡崎川賞作家小川洋子さん

(途中転校を含め)岸信介首相、星島二郎衆議院

長、田中耕太郎最高裁